



令和3年6月29日

各位

会社名 オエノンホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 西永 裕司  
(コード番号 2533 東証第一部)  
問合せ先 コーポレートコミュニケーション室長  
田中 直子 (TEL 03-6757-4584)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、令和3年2月10日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 令和3年12月期 通期連結業績予想数値の修正(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 78,000	百万円 1,800	百万円 1,800	百万円 1,000	円 銭 16.83
今回修正予想(B)	78,000	700	700	350	5.89
増減額(B-A)	—	△1,100	△1,100	△650	
増減率(%)	—	△61.1	△61.1	△65.0	
(ご参考)前期実績 (令和2年12月期)	77,712	2,221	2,248	1,147	19.26

#### 2. 修正の理由

新型コロナウイルス感染症の拡大による緊急事態宣言再発出の影響により、料飲店向けの酒類が引き続き低調に推移している一方、巣ごもりによる家飲み需要の高まりも継続しております。そのため売上高については、チューハイやチューハイの素、本格焼酎の「博多の華」、甲乙混和焼酎の「すごむぎ」が伸張するなど、全体として計画通りに進捗しております。

しかしながら、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、販売費及び一般管理費の削減に努めているものの、世界的な経済活動の再開による穀物市場や原油価格の上昇等により、粗留アルコールやコーンなど原材料価格が想定よりも大幅に高騰する見込みであり、前回発表予想を下回る数値に修正しております。

なお、こうした状況に鑑み、グループ全体の事業構造改革による組織のスリム化に伴う人員の見直しを現在検討しております。詳細が固まり次第、お知らせいたします。

※業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上